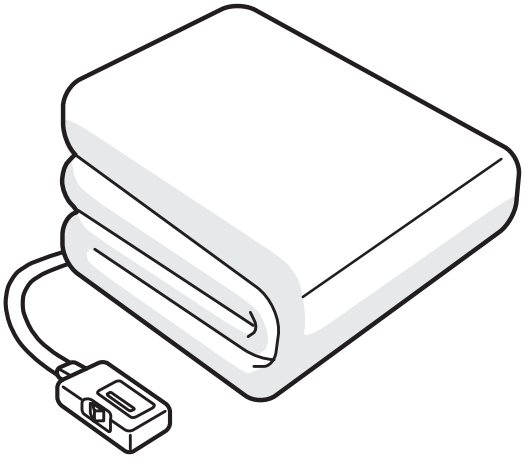
YAMAZEN

# 取扱説明書
(保証書付き)

このたびは当社の製品をお買いあげいただき、まことにありがとうございました。
正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書をお読みください。
**特に、「安全上のご注意」は必ず読んで正しくお使いください。**お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

●この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in JAPAN ONLY and cannot be used in any other country.



## ふとんカバーにもなる電気毛布

形　名
**YFTKB-551**
**YKFTKB-552**

目　次


● 仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 巻頭
● 安全上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 1-4
● ご使用になる前に ・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
● 正しいご使用方法 ・・・・・・・・・・・・・・ 6-7
● お手入れと保管のしかた ・・・・・・・・・ 7-8
● 知っておいていただきたいこと ・・・・・ 8
● 点検と修理 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
● 修理を依頼される前に ・・・・・・・・・・・・ 9
● アフターサービスについて・・・・・・・・・・ 9
● 保証書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 巻末



最新情報 はオリジナルブランドページ
YAMAZEN BOOK を
チェック!
随時情報を更新中!


## 仕　様

| | |
|---|---|
| 品　　番 | YFTKB-551 / YKFTKB-552 |
| 定　　格 | 100V 55W |
| 寸　　法 | たて約210cm･よこ約150cm |
| コード有効長 | 電源側　約1.9m　　本体側　約0.6m |
| 重　　量 | 約2.5kg |
| 表　面　材 | ポリエステル100% |

| 温度調節つまみの位置 | 弱 | 中 | 強 |
|---|---|---|---|
| 消費電力量(1時間あたり) | 約10Wh | 約25Wh | 約37Wh |
| 電気代(1時間あたり) | 約0.3円 | 約0.8円 | 約1.1円 |
| 表　面　温　度 | 約30℃ | 約40℃ | 約51℃ |

●表面温度と消費電力量は、次のとおりに測定した値です。実際に使用されるときは、室温、床面など部屋の構造や使用状態により多少異なります。
○表面温度 … 室温20℃で綿ふとんの間に電気毛布本体を広げ、測定した値です。　○消費電力量 … 室温15℃で綿ふとんの間に電気毛布本体を広げ8時間通電したときの平均値です。　○電気代 … 電力料金目安単価31円/kWh(税込)として計算した値です。

# 安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

| | |
|---|---|
| ⚠危険 | 「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。 |
| ⚠警告 | 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。 |
| ⚠注意 | 「障害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。 |

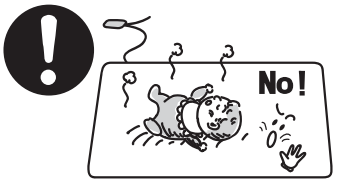
■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
(次は図記号の例です)

| | |
|---|---|
|  | してはいけない<br>「**禁止**」の内容です。 |
|  | 実行しなければならない<br>「**強制**」の内容です。 |

## ⚠ 危険

**低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。**

**次のような方がお使いのときは特に注意する**




乳幼児、お子様、お年寄り、自分で温度調節のできない方、皮ふ感覚の弱い方、ご病人、眠気をさそう薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方、深酒・疲労の激しい方

低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。

**ときどき体を動かすなど、注意して使用する**



低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。

**「強」で長時間使用しない**



低温やけどや脱水症状のおそれがあります。

●一般にやけどは高温の物が皮ふに触れて起こるものですが、比較的低い温度(40～60°C)の物でも皮ふの同じところが長時間触れていると、熱い・痛いなどの自覚症状がなくても低温やけどを起こす場合があります。
●一般のやけどは皮ふの表層のみですが、低温やけどは皮ふの深部にまでおよび、赤い斑点や水ぶくれができるのが特徴です。
●万一、赤い斑点や水ぶくれができたときは、直ちに使用を中止して専門医の診断を受けてください。

## ⚠ 警告

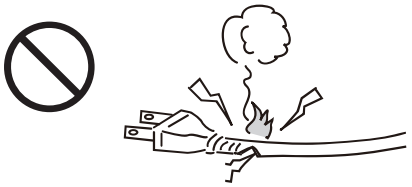
**改造しない**
**また、分解・修理はしない**


分解禁止



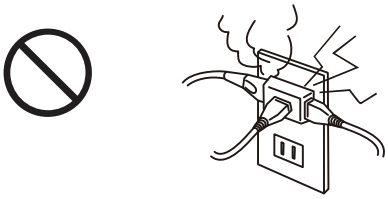

火災・感電・怪我の原因となります。
修理は、お買いあげの販売店、当社サポートセンターにご相談ください。

**電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩んだりしたときは使用しない**



感電・ショート・火災の原因となります。

**コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない**



たこ足配線などで、定格を超えると発熱による火災の原因となります。

**電源コード、電源プラグを破損するようなことはしない**



傷んだまま使用すると、感電・ショートの原因となります。
コードやプラグの修理は、お買いあげの販売店、当社サポートセンターにご相談ください。

傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない

# 安全上のご注意

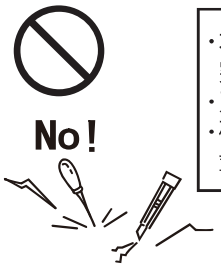
## ⚠ 警告

### ファスナーを開けた状態で、暖房運転中や運転直後に、電気毛布本体の中に入らない




低温やけどや脱水症状などを起こすおそれがあります。
掛布団を脱着する際は、暖房運転を停止し十分に時間をおいてから行ってください。

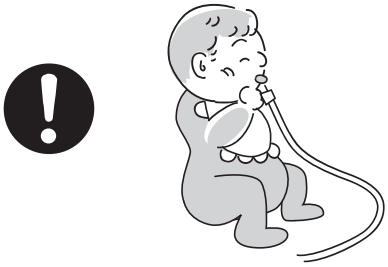
### 電気毛布本体内部のヒーター線を傷めない




・本体にピンや針を突き刺さない
・刃物で傷つけない
・硬くて重い物を載せない

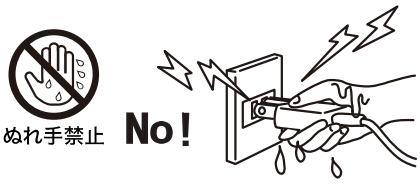
火災・感電・故障の原因となります。

### 乳幼児がコネクターをなめないよう、周囲の方が注意する



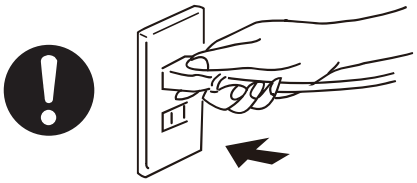
感電の原因となります。

### ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない




感電の原因となります。

### 電源プラグは根元まで確実に差し込む



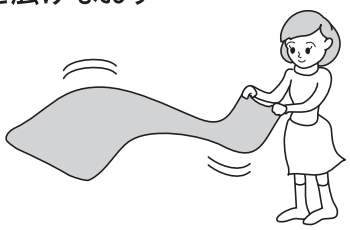
差し込みが不十分ですと、感電や発熱による火災の原因となります。
傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

### 電源プラグやコネクターのほこりなどは定期的にとる



プラグやコネクターにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

### 1日1回、電気毛布本体を広げなおす



しわのまま使用すると、ヒーター線同士が接近するため、局部的に温度が高くなり、故障や低温やけどの原因となります。

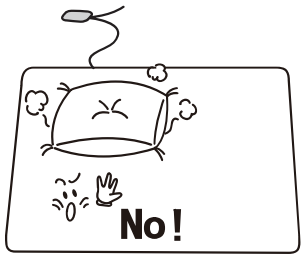
### 丸めたり、身体に巻きつけたりして使用しない




低温やけどや脱水症状などを起こす原因となります。

## ⚠ 注意

### 座布団など保温性のよい物を長時間置かない




部分的に保温した状態で長時間使用されますと、ヒーター線が劣化しやすくなります。部分的に温度が高くなり、ヒーター線を傷めて発火したり、異常動作をしたりしてやけどをするおそれがあります。

### アイロン台として使用したり、他の加熱物を置いたりしない

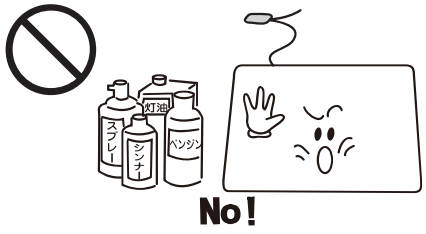



熱で本体を傷め、故障や事故の原因となります。

# 安全上のご注意

## ⚠ 注意

### 灯油などの揮発性の高い物や、スプレー缶などを本体の上や近くに置かない




熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発や火災の原因となります。

### あんかなどの他の暖房器具と併用しない




内部のヒーター線を傷め、故障や事故の原因となります。

### 犬や猫などのペットの暖房用に使用しない




ペットが本体やコードを傷め、故障や事故の原因となります。

### コントローラーに水やお茶、ペットの尿などの液体物をこぼさない



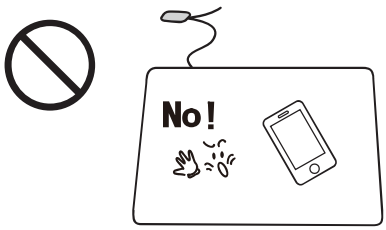

発煙・発火の原因となります。
万一こぼれたときは、直ちに使用を中止し、販売店に点検を依頼してください。

### コントローラーに布団など保温性のよい物をかけたり、強い衝撃を加えたりしない



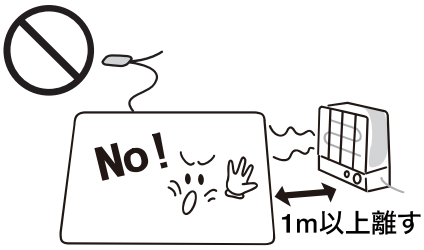

温度調節が正常に働かなくなり、故障や事故の原因となります。
ポケットにコントローラーを入れる際は、落下にご注意ください。

### 携帯電話などのバッテリー内蔵製品を電気毛布本体やコントローラーの上に置かない



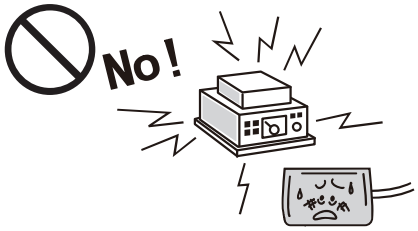

熱でバッテリーが膨張し、故障や事故の原因となります。

### 暖房器具の熱をコントローラーや本体にあてない



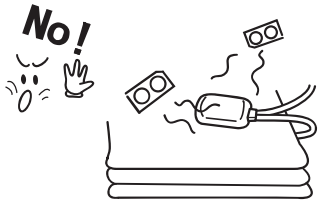

熱でコントローラーや本体が変形し、故障や事故の原因となります。

### コントローラーや電気毛布本体の近くで超短波式の電気治療器や強い電界を出す無線機を使用しない



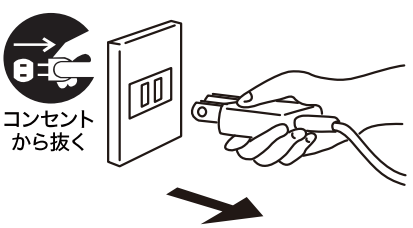

故障の原因となります。

### ナフタリンなどの防虫剤を使用しない




コントローラーを傷め、故障や事故の原因となります。

### 使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く



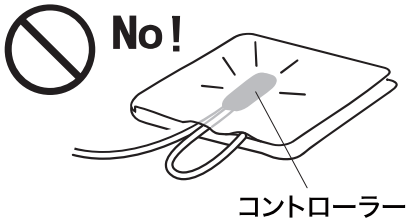

コンセントから抜かないと、絶縁劣化による感電や火災の原因となります。

### 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに、必ず電源プラグを持って抜く




コードを引っ張ると、コードが破損して、感電・ショート・火災の原因となります。

### 暖房運転中や運転直後に、電気毛布本体の上や折りたたんだ中にコントローラーを置かない




熱でコントローラーが変形・劣化し、故障や事故の原因となります。

# 安全上のご注意

## ⚠ 注意

**衣類・洗濯乾燥機の使用や、通電しながらの乾燥は行わない**




熱で内部のヒーター線を傷め、故障や事故の原因となります。

**折りたたんだままや他の用途では使用しない**



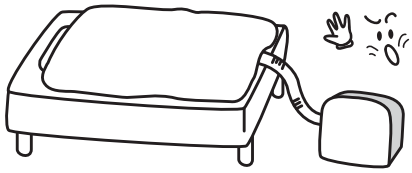

内部のヒーター線を傷め、故障や事故の原因となります。

**電気毛布本体を引っ張ったり折り曲げたりしない**
**また、電気毛布本体がしわのまま使用しない**




内部のヒーター線を傷め、故障や事故の原因となります。

**布団乾燥機は使用しない**




熱で内部のヒーター線を傷め、故障や事故の原因となります。

**電気毛布本体の上でタバコは吸わない**



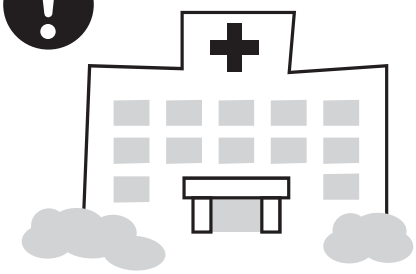

故障や事故の原因となります。

**ドラム式洗濯機で洗わない**




ドラム式洗濯機のたたき洗いにより内部のヒーター線を傷め、故障や事故の原因となります。

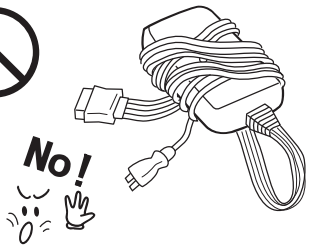
**心臓病や皮ふの弱い方が使用するときは、事前に医師と相談する**



**本革・合皮・塩ビなどの熱に弱い素材の上で使用しない**
**また、熱に弱い素材を電気毛布本体の上に載せて使用しない**

変色・変形などが生じる原因となります。

**電源コードを巻きつけない**




コントローラーを傷め、故障や事故の原因となります。

## 異常時には直ちに使用を中止する

(発煙・発火・感電のおそれあり)

異常・故障例
- ●異常な音やこげ臭いにおいがする
- ●電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- ●電源プラグや電源コードが異常に熱い
- ●電気毛布本体がすり切れて、ヒーター線が露出している
- ●その他、ふだんと違った状態になる

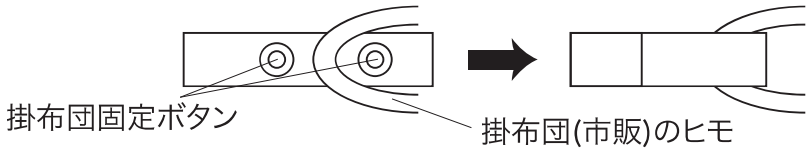
すぐに電源プラグをコンセントから抜き、販売店へ点検・修理を依頼してください。

# ご使用になる前に

## 設置方法 (正しくご使用にならないと、故障や事故の原因となります。)

### 1. なるべく平らになるよう広げてください。

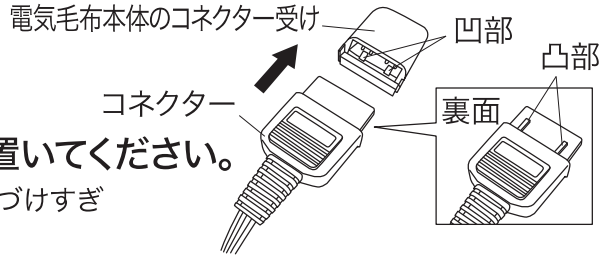
- ●折りたたんだまま使用せず、なるべく平らに広げてご使用ください。
- ●他の暖房器具(あんか・電気毛布など)と併用しないでください。
- ●電気毛布本体についている定格ラベルに表示している矢印の方向を脚側にしてご使用ください。
- ●布団カバーとしてご使用の場合、電気毛布本体についている定格ラベルが上面になるようにしてご使用ください。また、中に入れた布団がかたよらないように、掛布団固定ボタン(4箇所)で確実に留めてご使用ください。




- ●掛毛布としてご使用の場合、身体に掛けてご使用ください。電気毛布単体でもご使用いただけますが、ぬるく感じる場合は電気毛布本体の全体をおおうように掛布団を掛けてご使用ください。
- ●敷毛布としてご使用の場合、敷布団の上に平らに広げてご使用ください。

### 2. コネクターを差し込んでください。

- ●コネクターの突起(凸部)と電気毛布本体のコネクター受けのくぼみ(凹部)を合わせ、根元まで確実に差し込んでください。



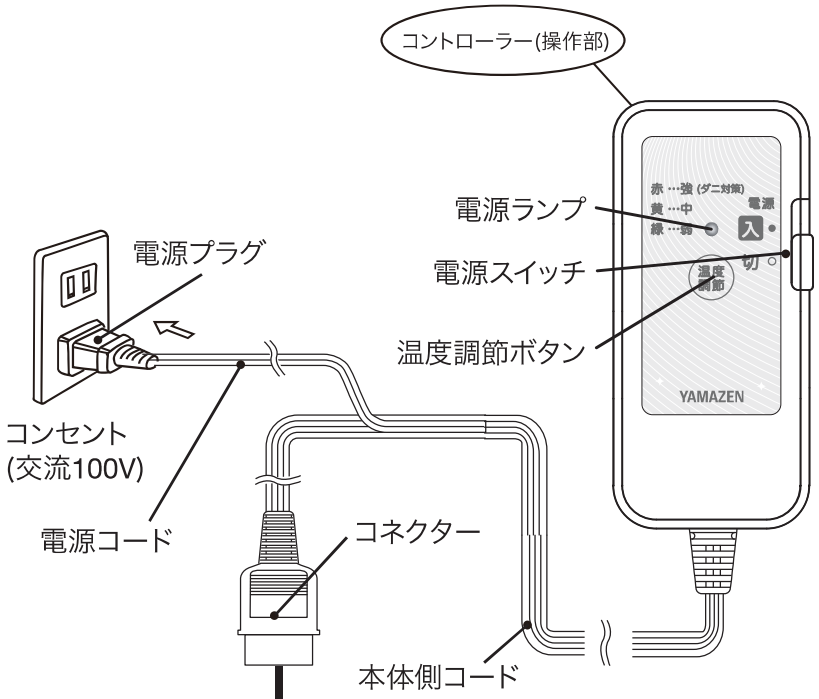

### 3. コントローラーは、必ず電気毛布本体の外に置いてください。

- ●他の暖房器具から離して置いてください。他の暖房器具に近づけすぎると、温度調節が正常に働かなくなります。

メモ

# 正しいご使用方法

## 操作手順/機能説明




**使用の順序**

**①電源プラグをコンセントに差し込む**

正しく配線された、交流100Vのコンセントに、根元までしっかりと差し込みます。

**②電源スイッチを「入」に合わせる**

電源が入り、電源/温度調節ランプが点灯し、温度調節「強」にて暖房運転を開始します。

**③温度調節を「強」・「中」・「弱」のお好みの目盛に合わせる**

温度調整ボタンを押すごとに、「強(赤ランプ)」→「中(黄ランプ)」→「弱(緑ランプ)」→「強」…と変化します。

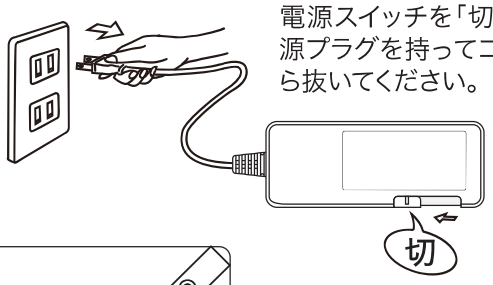
※室温が高いとき、低い目盛では通電しないことがあります。

**ダニ対策**

電気毛布本体のダニ対策のときに、温度調節を「強(ダニ対策)」に合わせます。

**使用しないとき**

電源スイッチを「切」にして、電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。







## 温度設定について

**就寝中は、寒いと感じない「弱」程度の温度設定が標準の暖かさです。**

- 温度設定「強」は、就寝前に暖めるのみにお使いください。「強」のまま就寝されますと、低温やけどや脱水症状などを起こすおそれがあります。
- 就寝中は心地よく感じる温度(体温より少し高め)にしてご使用ください。寝汗をかいたり、喉が渇いたりした際は、温度設定を弱めてください。そのままご使用されますと、脱水症状を起こすおそれがあります。

# 正しいご使用方法

## 切り忘れ防止タイマー　(作動時、電源ランプが一定間隔で点滅)

- 電源を入れてから8時間が経過すると、切り忘れ防止タイマーが作動して自動的に暖房運転を停止します。
- 再度ご使用になるときは、電源スイッチを一度「切」にし、2秒以上間隔をあけてから、再度電源を入れてください。
- 切り忘れ防止タイマーを「切」にすることはできません。

### ⚠ 注意

- 付属のコントローラーは、この製品専用です。他の製品にはご使用できません。
- コントローラーを紛失した場合は、本体の定格ラベルの品番をお確かめのうえ、お買上げの販売店にお問い合わせください。

# お手入れと保管のしかた

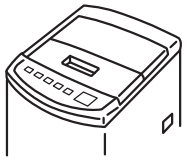
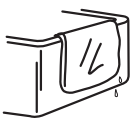
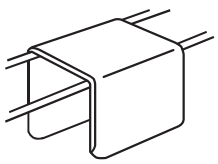
## お洗濯のしかた

### ⚠ 注意

- 必ず、コントローラーを外して電気毛布本体のみをお洗濯してください(コントローラーはお洗濯できません)。なお、電気毛布本体に付いている本体側コネクター受けは外さないでください。
- 毛布洗い可能な洗濯機を使用してください。ただし、**ドラム式洗濯機は毛布洗いの可否にかかわらずご使用いただけません**。また、色移りを避けるため、他のものとは別にして本製品単独でお洗濯してください。
- 電気毛布本体のファスナーを確実に閉めてからお洗濯してください。
- クリーニング店にご依頼される場合は「手洗い」とご指定ください。
- 入浴剤の入ったお湯や漂白剤は使用しないでください。
- **衣類乾燥機(洗濯乾燥機の乾燥機能を含む)はご使用いただけません。**




- **その他、必ず右記の洗濯表示に沿ってお洗濯ください。**

| | 手洗い | 毛布洗い可能洗濯機(ドラム式を除く) |
|---|---|---|
| 洗濯 | ●屏風たたみにして、タライや浴槽などで押し洗いする  | ●本体コネクター受けを電気毛布本体の内側に包み込み、屏風たたみにして洗濯ネットに入れ、ファスナーを閉める。<br>●柔軟剤を入れる |
| すすぎ | ●すすぐ<br>※洗剤が残らぬよう十分にすすいでから柔軟剤をご使用ください。<br>※本体コネクター受けを水でよくすすいでください。 | ●すすぐ  |
| 脱水 | ●浴槽のふちなどにかけて、水をきる  | ●洗濯ネットに入れた状態で行う(30～60秒程度) |
| 乾燥・確認 | ●風通しの良い日陰に干し、自然乾燥する<br>※ヒーター線が劣化しやすくなりますので、**天日干しはしないでください**。<br>※本体コネクター受け部を十分乾かしてください。<br>※電気毛布本体を広げて触ってみるなどして、ヒーター線によじれがないか確認してください。  | |

# お手入れと保管のしかた

## 保管のしかた

### ①保管前のお手入れ

●食物のカス、汁などが付着したままですと、保管中にカビや虫が発生する原因となりますので、よく取り除いてください。

### ②湿気の除去

●次のシーズンまで保管されるときは、日陰干しして十分に乾燥させてください。
※ヒーター線が劣化しやすくなりますので、天日干しはしないでください。

### ③折りたたみ収納

●しわにならないように折りたたんでご購入時の梱包箱に収納し、湿気の少ない場所に保管してください。保管するときは、上に物を載せないようしてください。

●**圧縮袋などに入れて圧縮しないでください。**ヒーター線やコントローラーなどが傷む原因となります。

●**ナフタリンや樟脳などの防虫剤は使用しないでください。**ヒーター線やコントローラーなどが傷む原因となります。

## ダニのお掃除のしかた

●通電中、ダニは熱と乾燥に弱いためほとんど生息できませんが、特にダニを気にされる方は、次の方法でお掃除してください。

①電気毛布本体にコネクターを差し込んでから、下図のように電気毛布本体をたたんでください。

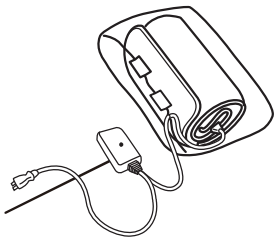
②電気毛布本体をポリ袋(市販)に入れてください。
※コントローラーは、必ずポリ袋の外に出してください。

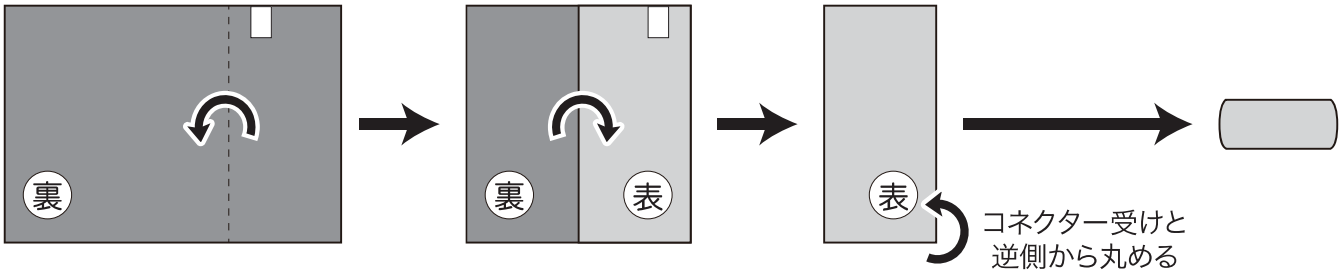
③ポリ袋内の空気を押し出し、端をセロハンテープで留めてください。

④ポリ袋の上から布団をかけ、温度調節を「強(ダニ対策)」に合わせ、3時間通電します。
通電終了後、必ずつまみを「切」にします。

⑤ポリ袋から電気毛布本体を取り出し、コントローラーを外してください。
※使用したポリ袋は必ず破棄してください。

⑥電気掃除機で電気毛布本体の両面を掃除してください。




# 知っておいていただきたいこと

●ご使用中、コントローラーが多少暖かくなりますが、異常ではありません。

●コントローラーに布団などがかからないようにしてください。布団などがかかっていた場合、温度調整が正常に働かなくなったり、コントローラー故障の原因になったりします。

●ヒーター線のある部分とない部分では、温度差が生じることがあります。電気毛布本体外周部などにはヒーター線が入っておりませんので、暖まりにくくなっています。

●本製品は頭寒足熱仕様で、頭側より脚側に密にヒーター線を配線しており、頭側の温度上昇を緩やかにして脱水症状を引き起こしにくくしています。

●身体が感じる暖かさは体質(暑がり、寒がり)、室温、布団の厚さなどによっても異なります。ぬるく感じる場合は、布団を厚手にするなど保温を良くしてご使用ください。

# 点検と修理

次のようなときには、ご使用を中止して、お買いあげの販売店、当社サポートセンターへご相談ください。

**①毎年の使用はじめに、次の点についてご確認のうえ、異常があったとき**

- コントローラーの損傷
- 電源コード表面のすりきれ、破れ、傷など
- 電気毛布本体の破れなどによるヒーター線の露出

**②ご使用期間中に、次のような異常があったとき**

- 電源プラグ、電源コード、コネクターやコントローラーの異常高温
- コントローラーに強い衝撃が加わったとき
- 温度調節を「弱」にしても、電気毛布本体の温度が異常に高いとき
- その他、ふだんと違う異常がみられるとき

## ⚠ 注意

本製品の内部にはヒーター線が配線されておりますので、ヒーター線が重なっている、よじれているなどの異常が無いかを定期的に確認してください。ヒーター線に異常がある場合、故障や事故の原因となりますので、直ちに使用を中止して点検・修理をご依頼ください。

(例)



重なり　よじれ

# 修理を依頼される前に

①修理を依頼される前に、次の表に従って調べていただき、なおらないときには必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店に修理を依頼してください。

| こんなとき | 調べるところ |
|---|---|
| 電源が入らない | ●電源プラグは、コンセントへ確実に差し込まれていますか? |
| 暖かくならない | ●コントローラーのコネクターは、本体側コネクター受けへ確実に差し込まれていますか?<br>●電源スイッチが「切」になっていませんか?　→つまみを「入」側にしてください。<br>●コンクリートなど熱の逃げやすいの床の上に敷いていたり、寒い部屋で使用されていたりしませんか?　→熱がうばわれますので、(電気暖房機以外の)毛布などを併用してください。<br>●コントローラーの上に保温性のよい物が載っていませんか?　→コントローラーの上の物を取り除いてください。<br>●電源ランプが点滅していませんか?　→電源スイッチを一度「切」にし、2秒以上間隔をあけてから、再度電源を入れてお使いください。 |

②製品に異常があるときは、**お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険ですので、絶対にお止めください。**

③保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明な点は、お買いあげの販売店、当社サポートセンターへお問い合わせください。

# アフターサービスについて

## 保証書　【保証期間:お買いあげ日から1年間】

- 必ず、お買いあげの販売店から、お買いあげ日、販売店名などが記入されていることをお確かめのうえ受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

## 修理を依頼されるとき

- 『修理を依頼される前に』をご確認いただいてもなおらないときは、電源プラグを抜いてからお買いあげの販売店、当社サポートセンターへ修理をご相談ください。
- **修理をご依頼の場合は、必ず電気毛布本体とコントローラーを両方お持ちください。どちらか片方のみでは修理できません。**
- 保証期間内に故障して、無償修理をご依頼の場合は、保証書をご呈示ください。
- 保証期間を過ぎているとき、保証期間内であっても保証書のご呈示がなかったときは、無償修理ができません。ご希望により有償で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。
  ※性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

| 愛情点検 | 長年ご使用の電気毛布の点検を！ |
| --- | --- |
|  | こんな症状はありませんか？<br>●スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある<br>●電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする<br>●本体を折りたたむときに、ヒーター線が硬化して折れた感覚がある。●電気毛布本体のすりきれによるヒーター線の露出　●電源プラグ、電源コード、コントローラーの異常高温 ●その他、ふだんと違った状態になる<br>→<br>ご使用中止<br>電源プラグを抜き、故障や事故防止のため、お買いあげの販売店、当社サポートセンターへ点検、修理をご相談ください。 |